

グローバルネットワークを活かした BPO サービスのラインアップを拡充

コールセンター・バックオフィス(事務処理センター)の構築・運営を行うベネッセグループの株式会社 TMJ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:丸山 英毅、以下、TMJ)は、海外子会社と国内拠点双方の強みと、グローバルネットワークを活かした、BPO(ビジネスプロセス・アウトソーシング)サービスのラインアップを拡充します。

TMJは2015年8月にフィリピン・マニラに海外子会社を設立。高い専門性とコスト優位性を活かした海外子会社と国内拠点が連携してBPOサービスを行うスキームを構築し、2016年6月には同スキームを活用した間接業務(人事・総務・経理等)の運用を開始しました。

このグローバルネットワークを活用したBPOサービススキームを発展させ、活用ニーズの高い3つのサービスラインアップを拡充。日本語ができる人材を保有することで、海外子会社の対応可能範囲を広げ、品質とコストの最適化を実現しました。今後もクライアントニーズに応えるべく、順次サービス拡充を行い、より多くのお客様に利用しやすいサービスラインアップを整備します。

《グローバルネットワークを活かした BPO 新サービス》

基本メニュー	内容	提供時期 (予定)
① オフショアデータ入力サービス	ドキュメント(紙帳票)のテキストデータ化 ・ 人事関連帳票のデータ化 ・ 通販業界ハガキのデータ入力 等	2016年7月
② 翻訳サービス	ビジネスニーズに応じた英語翻訳化 ・ 外国人向けWebサイトの翻訳対応 ・ 音声聞き起しによる翻訳テキスト化 等 (日→英、英→日の双方対応化)	2016年7月
③ Webサイト制作・運用サービス	Web媒体の簡易制作/メンテナンス/定期更新・レポートなど ・ ランディングページ制作、コーディング ・ 文字修正、定期情報の更新 ・ Web広告の分析レポート作成 等	2016年初秋

その他、順次メニュー化

<株式会社 TMJ 概要> (<http://www.tmj.jp/>)

TMJは、ベネッセコーポレーション「進研ゼミ」のインハウスセンターが独立分社する形で1992年に設立。世界でも例のない継続型の会員制事業で培った生産管理、品質管理のノウハウを活かし、多種多様なクライアント企業のコールセンターの設計・運営から、調査・分析、人材派遣、人材育成などのサービスを提供。2012年7月には、設立20周年を機に社名を「株式会社TMJ」に変更。2013年8月 バイリンガルITアウトソーサーのBiOS社を子会社化。2015年8月には中国上海、フィリピンのマニラに100%出資子会社を設立。バックオフィスを含むBPO領域、グローバルビジネスサービスへの事業を拡大している。

- ・設立 :1992年4月
- ・本社所在地 :東京都新宿区西新宿7-20-1
- ・代表者 :代表取締役社長 丸山 英毅
- ・資本金 :300百万円(株式会社ベネッセホールディングス60%、丸紅株式会社40%出資)
- ・拠点 :東京、札幌、仙台、名古屋、大阪、岡山、北九州、福岡、佐賀、熊本、鹿児島、上海、マニラ、セブ
- ・事業内容 :コールセンターの調査・設計、運営、および、コールセンターの運営に関する人材開発、派遣、教育・研修、前後工程のBPO業務。
企業内の人事系、総務系、経理系業務など、バックオフィス業務の受託・運営。

■お問い合わせ

営業本部 営業支援部 広告宣伝課 広報チーム 泉 [pr@tmj.jp]

TEL:03-6758-2016 FAX:03-5389-5843